

会よりのお知らせ

○ 第130回幹事会

平成元年12月8日(金)に東京、芝公園の機械振興会館において開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会・講習会の経過などについて報告が行われました。また新旧幹事の紹介があった後、幹事長選挙により東京工業大学の池田光男氏が新幹事長に選出され、同時に常任幹事の選出、決定がなされました。

○ 平成元年度第8回編集委員会

平成元年12月6日(水)に東京、九段の応用物理学会事務所において開催され、会計、論文投稿と審査状況の報告、「光学」各号の編集状況、企画と構想などについて報告と審議が行われました。

○ 平成2年度日本光学会春季講演会のお知らせ

平成2年3月27日(火)に埼玉、和光市の理化学研究所において開催されます。詳細は本号131ページ掲載の案内をご覧ください。

○ 平成2年度光学シンポジウムのお知らせ

平成2年6月22日(金)に東京、六本木の東京大学生産技術研究所(交渉中)において開催されます。詳細は本号132ページ掲載の案内をご覧ください。応募締切りは平成2年3月12日(月)です。

○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

● 第35回微小光学特別研究会の予定

日 時：平成元年2月16日(金) 9:00~17:25

場 所：東京工業大学長津田キャンパス

総合研究館大会議室

神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

電話 045-922-1111 (代)

東急田園都市線すずかけ台駅下車徒歩約3分

テ ー マ：光ファイバ増幅器と LD 増幅器

演 題：

1. Introductory Talk 光増幅器—光エレクトロニクスへの大きなインパクト—
池上徹彦(NTT)
2. Rare-Earth Fiber Lasers and Amplifiers
(Invited)

D. N. Payne (Univ. Southampton)

3. Er 添加単一モード光ファイバおよび光導波路の製造と特性
清水 誠, 北川 毅 (NTT)
4. 光導波型ガラスレーザー
青木 宏, 丸山 修, 浅原慶之 (HOYA)
5. 光ファイバ増幅器を用いた高速・長距離光伝送
萩本和男 (NTT)
6. 光ファイバ増幅器を用いた多段中継伝送
吉田尚弘, 枝川 登, 多賀秀徳, 笠 史郎, 山本 周, 若林博晴 (KDD)
7. 各種変調技術と光増幅中継伝送
南 隆敏, 西本 央, 桑原秀夫, 峠 隆 (富士通研)
8. 光増幅用 Er 添加光ファイバの諸特性
山内良三, 和田 朗, 田中大一郎(藤倉電線)
9. Er³⁺ ドープファイバの増幅特性
中村一則, 加木信行, 及部 晃, 森川孝行, 佐々木康真 (古河電工)
10. 希土類元素添加光ファイバの諸特性
重松昌行, 向後隆司, 渡辺 稔, 鈴木修三 (住友電工)
11. 希土類元素ドープファイバと光ファイバー増幅
御前俊和, 吉田 実, 森澤正明, 大泉晴郎, 田中絃幸, 四ツ谷雅實 (三菱電線)
12. 光ファイバ増幅器モジュール
柿沼孝之, 武田辰雄, 武井 滋 (沖電気)
13. Er ドープファイバの諸特性
神屋和雄, 田家 実, 紺谷義治 (信越化学)
14. 0.98 μm 帯 InGaAs/GaAs 歪量子井戸レーザーと Er³⁺ ドープファイバ増幅器励起特性
竹下達也, 岡安雅信, 山田 誠, 清水 誠, 広野卓志 (NTT)
15. Er ドープファイバ励起用半導体レーザー
山田光志, 大芝小枝子, 上条 健, 川井義雄 (沖電気)
16. 半導体レーザー光増幅器の現状
向井孝彰, 斎藤 正 (NTT)
17. LD 光増幅器を用いた多段中継伝送
多賀秀徳, 笠 史郎, 枝川 登, 吉田尚弘, 山本 周, 若林博晴 (KDD)
18. 偏波無依存型光増幅器モジュールを用いた伝送実験
佐藤秀暁, 西村英一, 田村安昭 (沖電気)
19. LD 光増幅器の伝送・交換システムへの応用

藤原雅彦, 渋谷 真, 鈴木修司, 本望 宏
(日本電気)

20. OFC '90 報告

並木淳治 (日本電気)

21. 光増幅器と微小光学

中島啓幾 (富士通研)

(8.~15. はポスターセッション, プレビュー各3分)

参加費: 一般 3,000 円, 学生 500 円 (いずれも資料およびお茶代を含む)

参加申込: 不要 (直接, 会場へお越しください)

問合せ先: 〒151 東京都渋谷区代々木 1-35-5 万田ビル
光エレクトロニクスサロン内
微小光学研究グループ事務局 野口康彦
電話 03-320-0492

または 〒213 神奈川県川崎市宮前区宮崎 4-1-1
日本電気(株)研究開発技術本部 太田義徳
電話 044-856-2028

●第8回微小光学特別セミナーの予定

日時: 平成2年5月17日(木), 18日(金)

場所: 石垣記念ホール

東京都港区赤坂 1-9-13 三会堂ビル9階

テーマ: 微小光学と実装技術

演題: 5/17 ① Introductory Talk—光表面実装技術を中心にして—(東海大・内田禎二), ②ハイブリッド光集積回路 (NTT・河内正夫), ③コンピュータの実装技術 (日立・山田 稔, 中西敬一郎), ④ベアチップ実装技術—COG TAB, パンプ技術—(東芝・須藤俊夫), ⑤光モジュール実装の現状と課題 (富士通研・中島啓幾)

5/18 ⑥並列積層光集積回路 (東工大・伊賀健一), ⑦光・電子機能集積技術とその応用 (日本電気・笠原健一, 田代義春, 覧貝博義) ⑧光インターコネクション (電通大・武田光夫), ⑨液晶ディスプレイ実装技術 (シャープ・貫井 孝), ⑩クリアーモールドパッケージリーニアセンサへの応用—(キャノン・畑 文夫)

参加費:

	日本光学学会 員・微小光学研究グループ 員	応用物理学 会 員・協賛 会 員	その他
大学・研究所	17,000円	20,000円	22,000円
一般	23,000円	26,000円	30,000円

学 生	5,000円	6,000円	8,000円
懇 親 会	3,000円		

定 員: 150 名

申込締切: 平成2年4月27日(金)

ただし期限内でも定員150名(先着順)に達した場合は締切らせていただきます。

申込み先: 〒151 東京都渋谷区代々木 1-35-5 万田ビル
東京工学院光エレクトロニクスサロン内
微小光学研究グループ 野口康彦

問合せ先: 富士通厚木研究所部品研究部

中島啓幾

電話 0462-48-3111 ex. 3220

FAX 0462-48-5192

もしくは 古河電工光技術研究所光導波路研究室

柳川久治

電話 045-311-1212 ex. 2752

FAX 045-316-6374

申込みには3月号(次号)後付けの申込用紙をご使用ください。また、詳細についても同用紙を参照ください。

○ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ
よりのお知らせ

●平成元年度第4回例会の予定

日時: 1990年2月23日(金) 14:00~17:00

場所: 千葉大学・松韻会館

JR 総武線西千葉駅下車徒歩5分

演 題: 1. Single Frequency of 1300

Jeffrey L. Cannon (COHERENT,
丸文)

2. He-Cd 白色レーザーの現状

福家 皎 (小糸製作所・神奈川研)

3. ホログラフィー干渉計の話—光学測定機
工業会のメンバーとして

堀田節夫 (中央精機)

問合せ先: 〒260 千葉市弥生町 1-33

千葉大学工学部画像工学科

岡田勝行

電話 0472-51-1111 内 2874

当日は平成元年度の最後の研究会になりますので、懇親会を行います。また、展示会はとくには行いませんが、簡単なライトを用意しますので、できるだけ昨年と新しい作品を各人お持ちいただき、見せていただけると幸いです。

○ 関連国際会議のお知らせ

● 1990年光コンピューティング国際会議公開講義

日時：平成2年4月8日(日)13:30~17:00

場所：神戸国際会議場

神戸市中央区港島中町 6-9-1

電話 078-302-5200

演題：1) Optical interconnects: When are they an attractive alternative?

Prof. J. W. Goodman (Stanford Univ.)

2) Device requirements for digital optical processing

Dr. D. A. B. Miller

(AT & T Bell Labs.)

3) Optical computing, electronic computing, and opto-electronic computing can take the advantage of the neural-network algorithm-architecture

Dr. H. H. Szu (NRL)

定員：120名(先着順)

受講費：一般10,000円(3月11日以降申込12,000円)

学生3,000円(3月11日以降申込5,000円)

申込方法および申込先：往復葉書に住所、氏名、年齢、所属、連絡先(電話、FAX番号)、返信用住所を記入の上、下記へお申込みください。受講費は下記振込先口座に振り込んでください。

OC '90/PS '90参加の方はRegistration Form (A)にて下記へ申し込んでください。

〒113 東京都文京区本郷 3-23-1

(財)日本学会事務センター 1990年光コンピューティング国際会議事務局

電話 03-817-5831 FAX 03-817-5836

振込先：OC '90/PS '90 第一勧業銀行本郷支店

口座番号(普) 075-1594291

問合せ先：〒565 大阪府吹田市山田丘 2-1

大阪大学工学部応用物理学科

谷田 純

電話 06-877-5111 内線 4665

○ 新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 2409	小出 明	神岡結晶光学

A 2410	篠森 敬三	東工大総理工 物理情報工
2411	大竹 史郎	松下・照明研
2412	黒澤 好樹	小糸製作所・神奈川研
2413	堀田 肇	花王・東京研
2414	平坂 義広	日本アイ・ビー・エム 藤沢工場
2415	谷津 雅彦	日立・家電研
2416	望月 健至	日立工機・勝田研
2417	藤田 智也	日本アイ・ビー・エム 野洲(事)
2418	西 壽巳	日本板硝子・中研
2419 (B-1628ヨリ)	阿山みよし	東京都神経科学総研
2420 (B-1199ヨリ)	白柳 守康	旭光学
2421 (B-1550ヨリ)	黒田 輝	大阪市立大・電気
B 2063	松本 秀一	ソニー・総研
2064	横山 修	セイコーエプソン
2065	山崎 太郎	ダイセル化学工業
2066	石川 雄一	同和鋳業・中研
2067	井上 哲理	早大・応物
2068	金森 弘雄	住友電気工業・横浜研
2069	松岡 純	大工試
2070	斉藤 千晴	日置電機
2071	浜田 直也	新日鉄・エレ研
2072	春日 隆	国立天文台・野辺山
2073	村西 勝	日立・機械研
2074	Syafuddin Syarif	阪大・応物
2075	中川 広幸	旭化成工業
2076	岩尾 直人	ブラザー工業
2077	山下 牧	立石電機・中研
2078	久田 隆紀	日立・家電研
2079	石毛 光雄	チノー
2080	安 精治	サンテック・光技研
2081	石橋 浩之	日立化成・筑波開発研
2082	西脇 青児	松下・デバイス開発研
2083	角田 貢	茨城大・精密
2084	杉山 常俊	日本合成ゴム・筑波研
2085	大阿久 徹	日本アイ・ビー・エム 大和研
2086	橋本 孝晴	東京測器研
2087	高嶋 誠	松下・AV研
2088	小林 潔	日本アイ・ビー・エム 東京研
2089	河内 健	トリケップス
2090	坪井 泰住	京都産大・工

特別会員

特別会員 143	キヤノン・宇都宮光機工場
144	古河電気工業・横浜研究所図書室

平成2年度日本光学会春季講演会のお知らせ

日 時：平成2年3月27日（火）14：00～17：00

場 所：理化学研究所 レーザー棟大会議室

〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1

電話 0484-62-1111

プログラム：1. 講演 14：00～16：00

(1) 「レーザー顕微鏡と生細胞」

理化学研究所マイクロ波物理研究室 塚越幹郎

(2) 「小型軟X線レーザー」

理化学研究所レーザー科学研究グループ 原 民夫

(3) 「光工学研究室の研究紹介」

理化学研究所光工学研究室 山口一郎

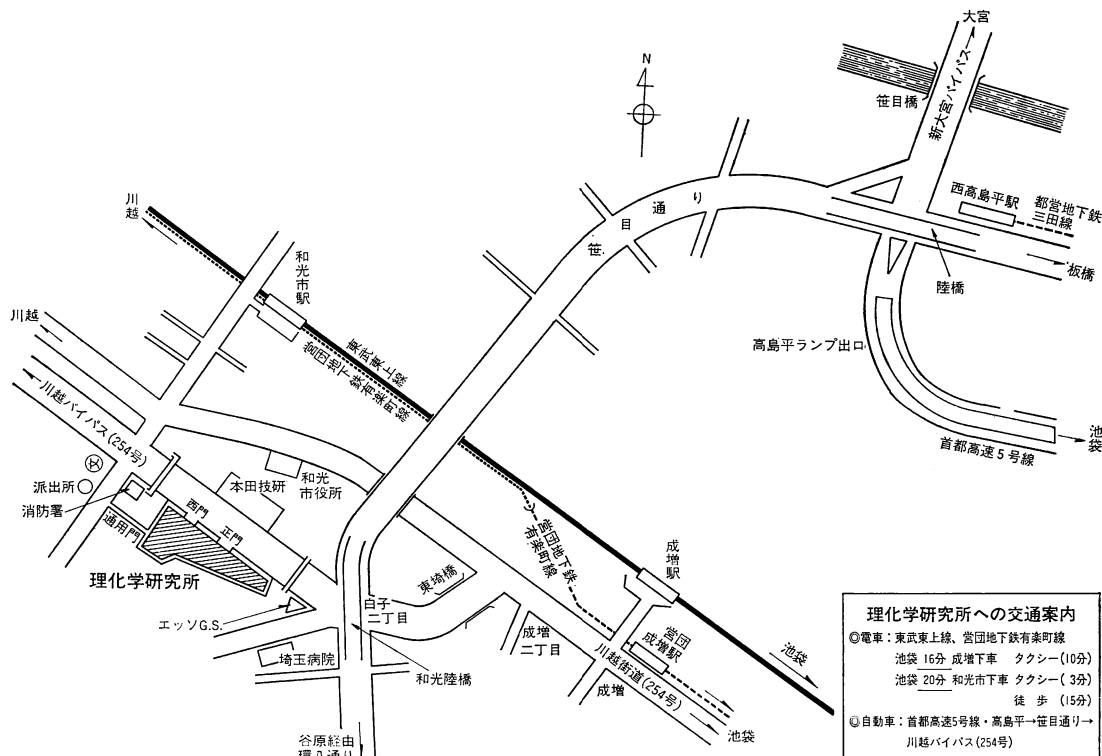
2. 見学 16：00～17：00

理化学研究所 光工学研究室

問合せ先：〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1

理化学研究所光工学研究室 岡本隆之

電話 0484-62-1111 内線 3246 Fax 0484-62-1554



1990年第15回光学シンポジウム (光学技術・学術講演会) 講演募集
(最近の光学設計を中心として)

光学シンポジウムは、日本光学会会員の皆様が日頃の研究・開発成果を発表し討論する場として毎年6月に開かれてまいりました。今年度も下記の要領で第15回光学シンポジウムを開催いたします。なお、今回は「最近の光学設計」をテーマとした招待講演とセッションを予定しております。多数の方々が積極的にご応募されることを希望いたします。

i) 発表の期日および場所:

日 時: 平成2年6月22日 (金) 9:30~17:00

場 所: 東京大学生産技術研究所 第一会議室 (交渉中)
東京都港区六本木 7-22-1

ii) 主 催: 日本光学会 (応用物理学会)

iii) 応募講演の性格および内容:

- a) 原則として未発表のものとし、ただし、既発表のものの一部重複があっても、光学にかかわる新規な内容が含まれていれば発表は可能です。
- b) 内容は本会の活動の全分野を対象とします。今回はとくに、広い意味での「光学設計」にかかわる内容の講演を集めてセッションを予定しています。したがってレンズ設計とともに、たとえばレーザー光学系、電子線光学系、エレクトロ・オプティカル システムなどの設計に関するものを歓迎します。また、実際の問題や技術開発的性格の講演を歓迎し、問題提起の講演も認めます。

iv) 講演時間および方法:

討論を除き20分。講演はOHPを使用します。

v) 応募資格: 日本光学会会員 (賛助会社・協会所属の方も可)

vi) 応募方法:

講演題目、氏名、所属、連絡先、電話番号を明記し、200字以内のアブストラクトを添えて、下記あてにお申込みください。

[申込み先] 〒243-01 神奈川県厚木市森の里若宮 5-1

キヤノン株式会社 中央研究所 光技術研究部 桑山哲郎
電話 0462-47-2111 内線 266 FAX 0462-48-0306, 0307

vii) 応募締切: 平成2年3月12日 (月)

viii) 予稿の提出:

採用した講演についてはオフセット印刷用の原稿 (図・表を含めて所定の用紙で2枚あるいは4枚) を提出していただきます。締切は平成2年5月7日 (月) です。ただし、応募件数が多い場合は講演数を調整する場合があります。

ix) その他:

プログラムの詳細は「光学」5月号に掲載します。